

被災地介護施設への全国からの 応援職員を紹介します

令和元年 7月

Ver. 5

①氏名 ②応援元施設等名（所在地） ③応援期間 ④自己紹介

特別養護老人ホーム花ぶさ苑

① 横村 直樹（よこむら なおき）

② 社会福祉法人福島県社会福祉事業団
福島県やまぶき荘（福島県西郷村）

③ 令和元年6月1日～令和元年8月31日

④ 被災地介護施設再開発等支援事業のお話をいただいた時は、不安もありました。

しかし老人福祉施設に勤務していたこともあり、微力ではありますがお役に立てるのではないかと考え参加させていただきました。

不慣れな部分があり職員の皆様や入居者様にご迷惑を掛けることが多々ありますが、温かい目で見守っていただき、おかげで楽しく仕事に励むことができております。

短い期間ではございますが、職員の皆様そして花ぶさ苑の入居者様と触れ合うことができ、有意義な時間を過ごすことができております。

こちらで経験したことを今後の介護支援に活かしていきたいと思っております。

貴重な時間を与えていただき、誠にありがとうございました。

花ぶさ苑の皆様の皆様のご健康と益々のご活躍を心よりお祈りいたします。



特別養護老人ホームリリー園

- ① 大埜 正則（ おおの まさのり ）
- ② 社会福祉法人福島県社会福祉事業団
福島県けやき荘（福島県西郷村）
- ③ 令和元年6月1日～令和元年8月31日
- ④ 被災地介護施設再開等支援事業に参加することになり、はじめの内は緊張や不安でいっぱいでしたが、施設長や職員の方々から温かく声をかけて頂いたり、ご指導も頂き、緊張や不安がなくなりました。

毎朝、利用者の方々からも「今日も宜しくね」とあいさつを頂くと「今日も頑張ろう。」という気持ちになります。

3ヶ月間ではありますが、新しい知識や技術を多く学べるように頑張っていきたいと思っています。



特別養護老人ホームいいたてホーム

- ① 藤森 大輔（ ふじもり だいすけ ）
- ② 社会福祉法人神戸中央福祉会
特別養護老人ホーム山手さくら苑（神戸市）
- ③ 令和元年6月1日～令和元年9月30日
- ④ 兵庫県神戸市の社会福祉法人神戸中央福祉会から参りました藤森大輔と申します。
神戸でも大きな震災があり、当時私は小学校5年生でした。
子どもながらに色々な所で、皆が助け合っていた事を記憶しています。
今回の事業を通し、微力ではありますが今までの経験や技術を活かしていければと思っています。
職員の皆様も優しく受け入れて下さり感謝しています。福島県の事をもっと知り学び
濃い4ヶ月にしていきたいです。宜しくお願いします。



特別養護老人ホーム梅の香

- ① 武田 公輝（ たけだ まさき ）
- ② 社会福祉法人恩賜財団済生会支部山形県済生会
特別養護老人ホームやまのべ荘（山形県）
- ③ 令和元年7月1日～令和元年9月30日
- ④ 山形県済生会、特別養護老人ホームやまのべ荘より来ました、武田公輝と申します。
まだまだ未熟な身ではありますが、他施設での介護業務の経験や他県での業務に従事する事で、自身の技術力を向上できればと考えています。
今までの経験を少しでも活用し、入所者や利用者の皆様が笑顔で過ごせるような環境にしていければいいなと考えています。
3ヶ月の間、宜しくお願い致します。

